

轉てん 教ぎょう

9
2021
Sept



信のとびら

お講は弘通の道場

9月のご奉公のすすめ

9月のお寺の行事予定

7月のご奉公日誌

綺麗になった異体同心の碑

私のよろこび

夫婦揃って御看経出来る喜び

困った時は御看経

功德箱の御利益

ご信者仲間を支えられて

応援祈願で健康回復

よろこび*のお講席風景

「祈願して頂いた御利益」

こどもたちの会

塔婆を建てた功德を送ろう



佛立本旨講妙應寺

モデル：レオ君（目黒教区）

お講は弘道の道場



私もお弟子旦那！

日蓮聖人のお弟子旦那と名乗るからには妙法を世間に向かつて弘めなければなりません

が、どのようにすれば宜しいですか、という問いかけがありました。それに答えて開導聖人は、他でもない「御弘通の御奉公とて外になし御講まゐりや又つとめたり」との

御教歌を詠んでお示しになりました。お講をつとめると妙法が広まるとはどういうことでしょうか。

お講をつとめるには、席主と参詣者と御講師という三者の協力が必要です。信者に参詣をお願いし、ご法門を聴聞してもらうことによつて法をほどこす功德を積ませていた

だきたい、と思うのが席主の心です。また、参詣した人々はご法門を聴いて疑いを晴らし、願はくはこの功德をもつて佛立本旨講が発展するようになるという心になつてよろこんでお題目を唱えます。こうして、席主と参詣者が協力し合つて一座のお講が成立します。

外に向かう弘通の原動力

しかし、それだけでは世間

に向かつて妙法を弘めることにはなりません。いつも通りの信者が集って法要をつとめているに過ぎません。これに加えて、たった今、聴聞したばかりのご法門によって気づいた改良点を即座に参詣者に発表する、信者お互いの体験談などをよるこんで聞き、その御奉公ぶりを称え合う等々の「随喜転教」を行なうことです。それによって信心の喜びが増幅されます。こうして、一人一人が新鮮な喜びを感じ取り、世間に向かつて妙法の

ありがたさを伝える原動力となるのです。

多様なお参詣スタイルで

コロナウイルス感染対策として、お講の奉修は連合ごとにまとめて一席とし、お寺の庫裡御宝前で開催しています。先の見通しは未だつきませんが、コロナ禍の不便さを跳ね返すように、お講のライブ参詣が出来るようになりました。遠方の信者も、コロナの心配な人も、自宅のスマホでお講の様子を映像で見ることが出来ます。また、皆さんの体験談の発表やご法門を聴聞することも出来ます。自分

の所属連合だけでなく、他の連合のお講にも自由に参詣することが出来ます。うれしいことに、お講の内容をその日のうちに文章に起こして配布してくれるご奉公者も現れたのです。

この機会に、お講は弘通の道場という原点を思い起こしましょう。そして、一席一席のお講席を開講の頃のような気力に充ちた弘通の道場にしようではありませんか。参詣者全員の協力によって、喜びのあふれるお講奉修を目指しましょう。

9月のご奉公のすすめ

本年度のご奉公テーマ「参詣」

毎朝のお寺参詣で聴聞させて
頂いた御法門を、分に応じて精
一杯実行させて頂きましょう。
特に今は「寂光の道しるべ」
をテキストとして、勉強させて

頂いています。聴聞させて頂い
た教えが、私達信者一人ひとり
の日常の振る舞いに表れ、信心
が磨かれて信者らしさが身につ
くように励んでください。

今月の「随喜轉教」

ワクチン接種が進んでいます
が、まだ気を抜けません。当面
は、御講奉修は妙應寺で行いま
すが、できる範囲内での将引を
進めましょう。

お寺に来ることが出来ない場
合でもスマホがあればリモート

参詣出来ます。他の連合の御講
にも参詣できます。こんな時で
も御講参詣の功德が積める有難
さ、喜びを伝えましょう。喜ん
で将引させて頂くことが随喜轉
教のご奉公です。

来月の「ご奉公のポイント」

一、高祖会 10月17日(日)

高祖会は開導聖人御命日総講

に併せて朝の勤行時に奉修され
ますが、今回もコロナ感染予防

のため一日の集中参詣は避け
て、左記の要領で分散形式でも
奉修させて頂きます。なお奉修
費・お花料・御供米料の奉納は
10月3日(日)までに寺務所にお納
めください。

【高祖会分散参詣当番表】

10月9日(土) 西部

10日(日) かながわ及び千葉

11日(月) 渋谷港

12日(火) 都中里

13日(水) 多摩

14日(木) 目黒世田谷

15日(金) 品川

16日(土) 杉並

なお、高祖会の様子は、イン
ターネット中継致しますので、
家族一緒にリモートでお参りく
ださい。参詣促進のためにも、
各連合・教区では、この当番表

9月の寺内予定

日 程	行 事	時 刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日 水	開講本旨再興祈願総講	10時半
4日 土	運営会議	9時半
5日 日	竜の口御法難記念五時間口唱会（ご自宅で）	
9日 木	秋季彼岸総回向ご回向・お塔婆・申込締切	
11日 土	連合幹事会	中止
	後続者育成連絡会	中止
13日 月	高祖大士御命日総講	10時半
17日 金	開導聖人御命日総講	10時半
20日 月	秋季彼岸朝参詣週間（20日～26日）	
23日 木	秋季彼岸総回向法要（妙應寺） 朝勤行に併修	7時
	同上（六角堂） 代表参詣	10時半
25日 土	門祖聖人御命日総講	10時半

を御講付けに載せて御披露しましょう。

二、赤い羽根共同募金

毎年10月に社会福祉活動の環境として、赤い羽根共同募金に協力させて頂いています。今年も引き続き、赤い羽根共同募金に暖かいご協力をよろしくお願い致します。

三、竜の口御法難記念 五時間口唱会をご自宅で

9月5日（日）は、竜の口御法難記念五時間口唱会は、コロナ禍の為、本堂に集まる事は取り止めました。しかし、ご信者によっては、お祖師様のご苦勞を忘れてはならないと、家族で口唱会を行うという方もいます。参考にして下さい。

綺麗になった異体同心の碑

7月18日(日)夏季総回向が駒込本堂と六角堂にて奉修されました。この機会に、改修され綺麗になった「異体同心の碑」に御導師とご一緒にお参り。

改めてこの碑の意義について糠谷信章師にご説明頂きました。

◆どこにありますか？

六角堂の靈廟の奥に「異体同心の碑」があります。靈廟と異体同心の碑は一体で、同時に建立されました。しかし、十年も

たち「異体同心の碑」は草で覆

われてしまいました。また、地中には竹の根がはびこり、裏庭が竹林になっては一大事です。この機会に裏庭もろとも綺麗に

しましょうと、改修工事を始めました。竹の根を切るために重機も入りました。大理石の板も貼り「異体同心の碑」も見違えるほど綺麗になりました。

◆異体同心とは

「異体同心」は信者の護るべき大事な心得の一つです。開導聖人は、「吾祖曰、日蓮が弟子旦那、我慢偏執の心なく、異体同心に弘通廣宣を祈り奉べき也」と繰り返しご指導下されています。此の大事な「異体同心の碑」も靈廟同様に、皆で護り、綺麗に保ちましょう。お参りしたら、その大事な心得を改めて心に刻み、信行相続につなげましょう。

◆秋のお彼岸には家族揃って

また、今はちようど秋のお彼



令和3年7月行事報告

日 程	行 事	時 刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日 木	夏期参詣開始	
	開講本旨再興祈願総講	10時半
3日 土	運営会議	9時半
4日 日	口唱会 (第1地区、文教部)	中止
	若い人の口唱会	中止
	夏季総回向ご回向・塔婆申込み締切	
10日 土	連合幹事会	中止
	後続者育成連絡会	中止
11日 日	男性信徒御講	中止
13日 火	高祖大士御命日総講	10時半
17日 土	開導聖人御命日総講	10時半
18日 日	夏季総回向法要本堂 朝勤行に併修	7時
	同上 (六角堂) 代表者参詣	10時半
25日 日	門祖聖人御命日総講	10時半
31日 土	夏期参詣終了 (御礼参詣)、夏期供養奉納締切	



岸の時期です。各々時間を作って日尚上人にご挨拶しに伺いましょう。ご先祖にお塔婆を上げに行きましよう。この時期は世間の無信心な人でも手を合わせます。まして信者は、先師には報恩感謝の気持ちをお願することを、忘れてはなりません。

夫婦揃って御看経出来る喜び

都教区 Sさん

主人が10年ほど前から不整脈による動悸の発作を繰り返し、カテーテルの手術を2回受けましたが、新たに問題が見つかり、ペースメーカーを勧められました。しかし、主人は「もう手術は受けたくない」と渋りました

これまでの仕事のストレスで張り詰めていたものがなくなり、気持ちが楽になったのでしようか、それからは食欲も出て体調もどんどん良くなってきました。

そして都営住宅の募集に当

困った時は御看経

が「動悸の発作のサポートをしてくれる」と説明を聞き、「動悸が無くなるなら」とペースメーカーの施術を受けました。

昨年初めて甲お講の席主を頂きましたが、新型コロナウィルス禍により、奉修させていた

練馬教区 Tさん

コロナ禍により私たちの生活も激変してしまいました。自粛で家にいる時間が長くなり余計なことを考え、どうなるのだろうと不安や心配が増すばかりでした。困った時はご法様におすがりして、お題目で乗り越える

その結果ペースメーカーの効果はてきめんで、あれだけ頻繁にあった発作からすぐに開放されて、「嘘みたいだ、また御法様に助けて頂いた」と主人と喜びあう事ができました。

くことができませんでした。本日、無事こうして奉修させていただきました。困った時はご法様におすがりして、お題目で乗り越える



私のよろこび

功德箱の御利益

しかないと思ひ、お看経の時間を増やし、必死にお看経をあげさせていただきました。

願いが通じて、私の気持ちも前向きになり、おすがりするご信心の力を感得させて頂くこと

以前、益田照固師が入間教区乙お講で御教導下さった御法門のお話です。御法門で功德箱の事について話されました。

「功德箱に毎日百円入れなさい。それを一年間続けると3万6千5百円になります。正月のお初灯明料として、お寺に奉納しなさい。きっとご利益が頂けますよ。」と話されました。早速実行し、毎日百円入れるよ

ができました。

今は朝のライブ参詣で、一緒に題目をあげて元気を頂いています。そしてこれからも、困った時にはお題目で乗り越えていきたいと思ひます。

入間教区 Hさん

うにしました。すると、仕事が次から次へと入ってきました。これは功德箱の御利益に違ひないと思ひました。ご法様に感謝し、お寺でお礼をさせていだきました。

そして連合の甲御講でよろこびの発表をしました。すると、それを聞いたご信者が自分も始めてみようと思つたそうです。その方が、功德箱に毎日百円入

れると、まもなく再就職できたそうです。

以前の仕事と変わりが無かつたので、スムーズに溶け込んだそうです。

その話を聞いて大変嬉しく思いました。少しはお役に立てたのかと思ひ、又、ご法様に感謝しました。これからもご奉公に精進させていただきます。



かながわ北教区のRさん・Nさんの次女Mちゃんが7月4日に初参り。3ヶ月前の4月3日に生まれました。この日は、お姉ちゃんも一緒にお参りにこられました。

ご信者仲間を支えられて

杉並教区 Kさん

私は今年88才になりましたが、おかげ様で健康に恵まれて、毎年甲お講の席主をいただき、

元気にすごしています。近所の方や知り合いの方々には、私と同じように一人暮らしをしている方がいらつしやいますが、色々と不自由なことがあるようです。

でも、私は何か困った事があると、ご信者さんがすぐに来てくれて相談に乗ってください、一緒にお看経をいただいで解決して下さいます。だから、とても安心感があります。先日、近所の方に「Kさんは杖も使わ

ず、お風呂にも一人で入れて、家事も出来るし、とても88才とは思えない」と言われました。これも御法様がいつもお守り下

応援祈願で健康回復

この度、90才で胃がんの手術を3月17日にしました。

皆様の応援祈願を頂きまして誠に有難うございました。おかげ様で手術無事成功、術後経過良好の御利益を頂きまして、予定よりも一週間早い、3月26日に退院しました。有り難く御法様に感謝致しました。

さっているからだど、心から感謝してお礼を申し上げます。今後は、弟の信行相続と、お墓を六角堂に移させて頂く事をご祈願しながら、精一杯ご奉公させて頂きます。

品川教区 Sさん

毎日、感謝の気持でお礼のお看経に励んできました。今では体調も大分良くなり、健康も回復に向って良くなってきました。これからもお教え通り、どんな問題も御祈願を立ててお題目口唱。お看経に励み頑張つて乗り越えていきたいと思っております。

妙証会

清水宏真さんの事

仙台に長くお住いの清水宏真^{ひろまき}さん

さんは、東北方面の中心になつてご奉公くださり、甲御講も受けられ（左写真、当時）、毎年春と秋には清水宅でお助行をさせていただきました。

仕事も順調で、健康そのものといった清水さんからある日、電話があり、やけに元気がない声で、「八王子別院の両親のお



前2列目中央が清水さん

骨を六角堂に移してください。私も入りますので」と言い、癌で終末医療に入るといふ話でビックリしました。

すぐに仙台に行き、ご本尊様をお預かりし、山本久男さんに八王子別院からの改葬を頼みました。間もなく、清水さんはなくなり、婚約者の方が葬儀をしてくださり、無事、六角堂に納骨されました。一周忌、三回忌には、会社の方が3人で六角堂に見えられました。

その会社の方から、今年になり、「本駒込本堂で七回忌をしたい」と連絡がありました。6月20日の命日の日は朝言上の開導会の後、1時から法要が出来、本当に感謝いたしました。

中村黎子

スマホ便利アプリ

紹介コーナー



ラインの便利な小技②

「文字を大きく表示する」

次の要領でトークの文字サイズを「大・特大」に変更できます。

①まずラインを「ホーム」に切替。

②画面右上にある歯車マークをタップし、各種設定画面を表示。

③画面下の方にある基本設定の「トーク」という表示をタップ。

④「フォントサイズ」の表記をタップします。「普通」サイズになっていれば「大か特大」を選びます。

⑤トーク画面に戻ります。

（トーク画面に戻るには、画面最上部に表示されている矢印をタップ（二回程）して、「画面下に」トークが表示されたらタップします。）

どうですか、見やすくなりましたか？

祈願して頂いた御利益

◇アレルギーもご祈願で改善◇

目黒世田谷教区

Mさん

娘は生まれて間もなくしたころから顔や体に湿疹ができ、とてもひどい症状になりました。食物、動物アレルギーと診断され、少し大きくなると花粉症や喘息にも悩まされるようになりました。

少しでも良くなるようにと、御宝前に「体質改善」の御祈願を掛けさせて頂き、家族で懸命にお看経を上げました。何年も何年もご祈願をかけ続け、小学校を卒業する頃に喘息、花粉症の症状が消える頃、動物アレルギーの数値も下がりが、皮膚もとてもきれいに戻り

ました。諦めずに御宝前にお願いをし続けることの大切さを感じることが出来ました。

◇応援祈願で元気な姿に◇

石神井教区

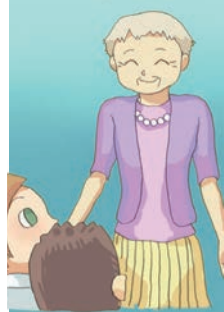
Kさん

現在九十三歳になる母は、数年前に父が他界した後、力を落とし、認知症の症状が現れました。六年程前には、介護が必要となり施設を探しました。その折にも、お寺で御祈願を立てて、お看経におすがりさせていただきました。すると、近所に綺麗な施設が見つかり、入所することが出来ました。お陰さまで、母は、その施設で毎日、穏やかに過ごしていました。

しかし、コロナの流行で面会も思うようにならず、ガラス越しで、手を握ってゆっくり話すことも出来ませんでした。

そんな状態が一年半も続いたこともあって、認知症も少し進んでいるようでした。また、容体が悪化して病院に救急搬送され入院。身体も衰弱して施設から、最期のことを考えて近親者の面会を勧められました。

後日、お寺で偶然、Iさんにお会いすることが出来たので、母のことをお話ししました。井上さんは「朝の応援祈願で言上して頂く」ことを教えてくれました。早速、教区長にお願いしました。それか



ら、一週間後に、母に面会に行きますと、見るからに元気な姿に、ビックリしました。七キロも痩せてしまった母ですが、現在は三度の食事もしっかりと摂って面会には、笑顔で私を迎えてくれます。

◆娘さんの信行相続◆

都教区

Gさん

娘、K子の事をお話しさせていただきます。K子の夫が脳死と診断されて意識不明のまま3年2ヶ月で寂光に旅立ちました。52歳でした。生前は、連合教区の皆様に大変お世話に相成りました。本当にありがとうございました。

その後、娘は氣力を失い、ただただ寝てばかりの生活を続けておりました。最近になって、御宝前のお供水を取り替えてくれ、お看

経も一人で上げられるようになりました。また、私の両膝が痛く大変な思いをしています、その姿を見て手伝って上げなければと思っただけです。食事の支度や買い物もしてくれてとても助かっています。

夏期参詣が始まり、「一日でも良いからお参詣してくれば嬉しいのだけれど」と言いましたら、「参詣するよ、大丈夫だよ。」「今日も一人でお参詣してきたよ」と話してくれます。見違える様に明るく元気になりました。ありがとうございました。嬉しく思っています。

これからは、娘や孫たちが毎日元気で過ごせます様にと、信行相続に繋がるように御法様にご祈願をしてご奉公に努めて参ります。



平成二十七年五月二十三日、母。

平成二十七年六月二十四日、父。

ともに七十七歳で他界致しました。その後、一周忌、三回忌とお寺にて御回向させて頂きました。

同時期に両親別々の病院に入院していた為、手厚く介護できなかったことに、心残りを感じ今年七回忌で初めて献花を奉納させて頂きました。少しでも、感謝の気持ちを伝えられたらと思っています。

(目黒教区 Nさん)

夏期参詣促進企画

ひまわりの花を折り紙で咲かせました。

1階ロビーと本堂入口にこんなきれいな花が咲きました。



★こどもたちの会★

「塔婆を建てた功德を送ろう！」

	<p>⑥ お骨やお墓を大切に思う気持ち は尊いものですかー</p> <p>① ねえお母さん、どうしてお墓参りとは別にお塔婆をお寺で建てるの？</p> <p>それは沢山の功德が積めるからよ。</p>
<p>南〇～経!</p>	<p>⑦ 塔婆を建てた功德によって、回向することが大切です。</p> <p>② え、回向?!</p> <p>お塔婆を建立した功德によって回向することが肝心なのよ。</p>
<p>そうよ! 日向上人の御許にあるから安心よ!</p>	<p>③ 家族と共に幸せな人生を送りたいと願うなら</p> <p>⑧ おばあちゃんのお骨は六角堂にあるのよね。</p> <p>先づ先祖の習い慣れに取入れようと良いでしょう。</p>
<p>毎日ご回向もして頂けるから本当にありがたいのよ。</p>	<p>④ お塔婆は七なくなった方へ手紙を書く様な感じ!</p> <p>⑨ 本当にその通りだね!</p> <p>回向言上は声を掛ける様な気持ちで!</p>
<p>そうね! その気持ちをずっと続けて行こうね!</p>	<p>⑤ それぞれ心を込めてさせて頂きましょう!</p> <p>⑩ 今度八角堂へ行った時には、お塔婆をお願いしてみよう!</p> <p>お世話になった方の戒名を、靈簿に記入し、ご回向するとお良いです!</p>

※御教歌：なきたまの名をいつまでもしるしおきて佛立講でとむらはんとよ

夏期参詣ご奉公ありがとうございました。

今年の夏期参詣も、特別のお参詣でした。お参詣者数は例年に比べて6割程度でしたがやや多めでした。

高齢者のコロナワクチン接種が進み、感染比率が急速に低下してまいりましたが、まだまだ大変な状況です、お陰さまで本日夏期参詣はご奉公成就させていただきました。今後とも地道なご弘通ご奉公に邁進させて頂きましよう。

一か月間感染リスクのある中、ご奉公者の皆様ありがとうございました。
事務局長 山本久男



轉教

令和3年9月1日発行 第23巻第9号 通算259号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人